

発行／坂城町公民館
〒 389-0602

発行人／柄澤 俊彦
長野県埴科郡坂城町

編集／広報部
TEL.0268-82-2069

印刷所／(株) シーデンス
FAX.0268-82-8722



❖主な内容❖

ふるさと探訪PART116	2P～4P
第28回更埴地区短詩型文学祭	5P～6P
第57回坂城町書初展	
リトミック教室修了式・500字リレー	7P
お知らせ、館説「開畝」	8P

子ども茶の湯教室

3月2日(土)、文化の館にて「子ども茶の湯教室」が開催されました。公民館講座茶道(裏千家)の皆様にご協力いただき、小学生13名が参加しました。礼の仕方や戸の開け方閉め方、抹茶の点て方など茶道の作法を学び、抹茶とお菓子をいただいて茶道の世界を満喫しました。

特集 ふるさと探訪 PART 116

～改修工事で生まれ変わる文化センター～

〇はじめに

坂城町文化センターと聞くと皆さんは初めに何を思い浮かべるでしょうか。文化祭や成人式などの行事から、定例会議や講座で会議室の使用や施設使用の申請など一度は立ち寄ったことがあるという方もいると思います。坂城町教育文化課生涯学習係と坂城町公民館が入っている坂城町文化センターは令和5年7月から大規模改修工事を行っております。今回は大規模改修工事で生まれ変わる坂城町文化センター（以下文化センター）についてご紹介します。

〇文化センターの歴史

文化センターは、「坂城町福祉センター」の名称で昭和46年3月に竣工されました。鉄筋コンクリートの2階建てでその外観はほとんど変わらず建設から53年が経過しています。【写真①、②】

建設当時、1階には大会議室、宿直室、料理教室用の部屋があり2階には結婚式場、会議室、クラブ室、和室、教育長室、事務室、図書室、浴室があつたそうです。また、階段の踊り場からは隣接する体育館の2階へ行き来ができる歩道が設置されていました。さらに、

現在わんぱく広場にある蒸気機関車D51・245号がグラウンドとの間に展示されていた歴史もあります。【写真③、④】

①文化センター建設の様子



②御堂川沿いから見た文化センター



③体育館2階とつながる文化センター



④文化センター裏に展示されているSL

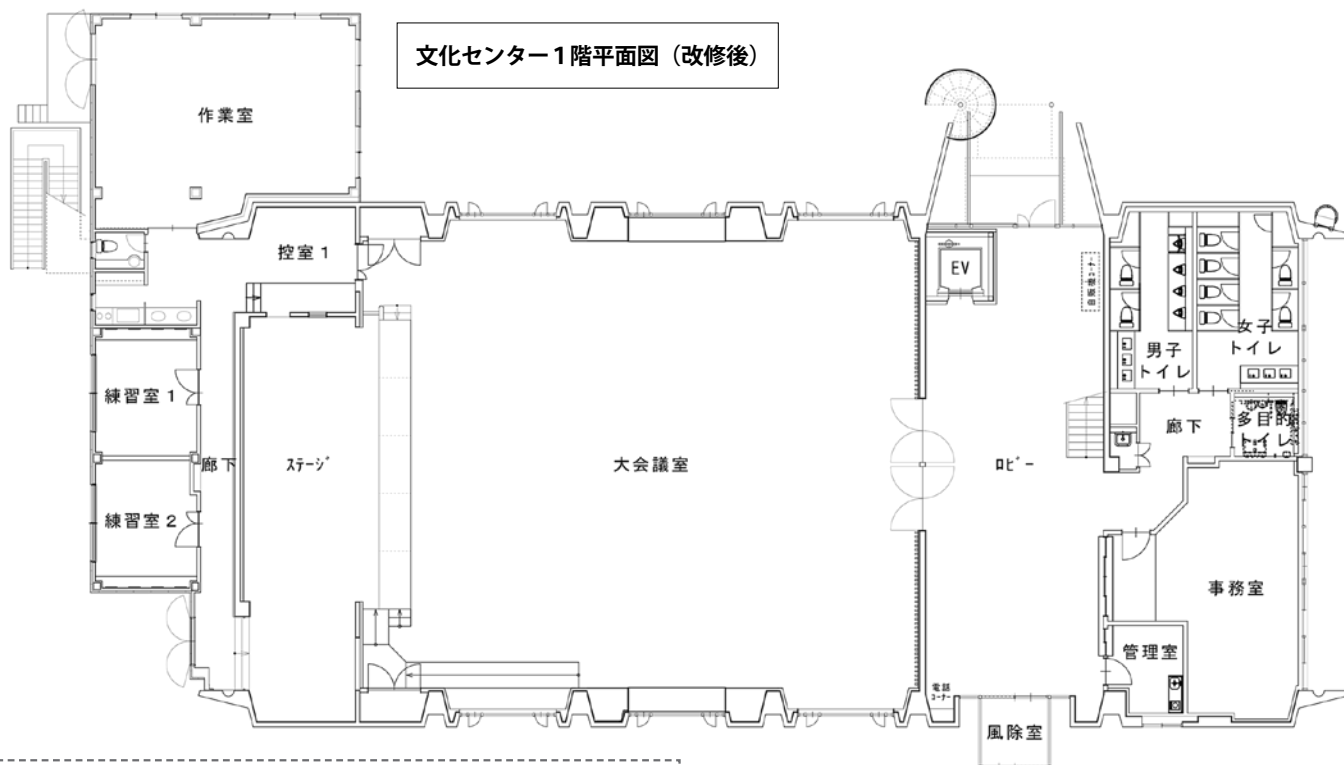
文化センターは建設以降坂城町の文化の中心地として、文化祭や成人式、文化講座、各講演会などの会場として現在まで皆さんに使用されてきました。【写真⑤】

文化センターの改修工事は今回が初めてではなく、平成8年に入口ドアの自動化、平成14年には結婚式場、浴室、料理教室用の部屋、和室などの改修、大会議室に控室や作業室の増設、エレベーターの設置、多目的トイレの増設を行い、皆さんが使いやすい施設となるよう改修を重ねてきました。



⑤クラブ室1で活動する古典文学教室

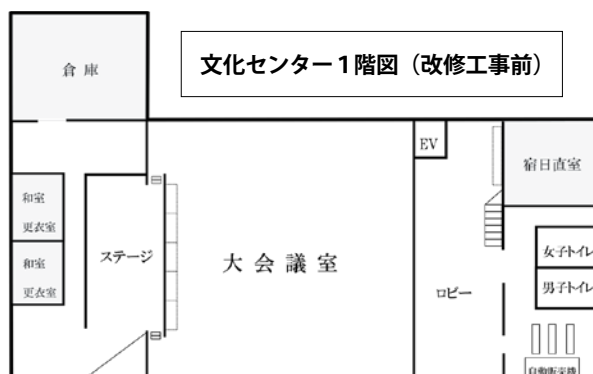
文化センター1階平面図（改修後）



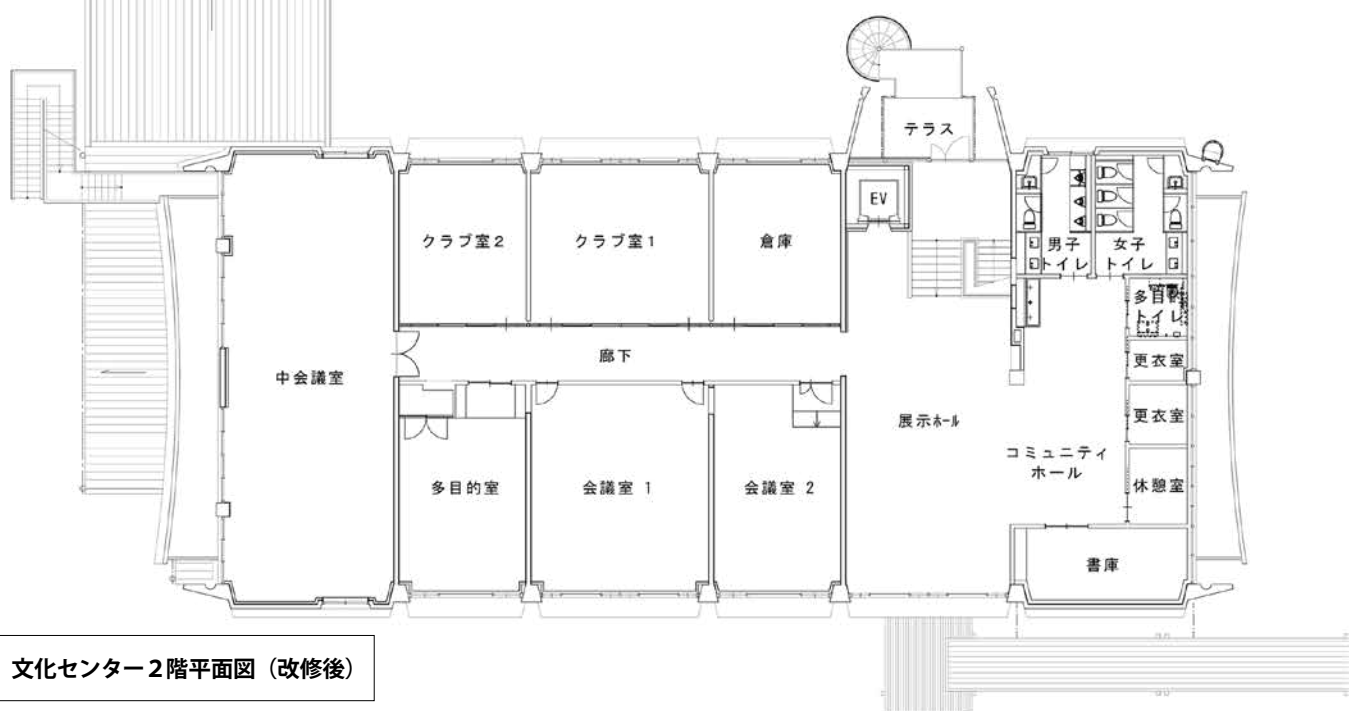
文化センター2階図（改修工事前）



文化センター1階図（改修工事前）



文化センター2階平面図（改修後）



○工事後の文化センター

先述の通り、文化センターは建設から50年以上経過しています。そのため建物の老朽化が進んでおり耐震性を確保する必要があります。さらに、町民の皆さんがより利用しやすい施設にするために耐震補強工事と大規模改修工事を行っております。

大規模改修工事により今までの文化センターから大きく変わる点が二つあります。

一つ目は、教育文化課生涯学習係・坂城町公民館の事務所が1階に移設します。今まで事務所は2階にあったため、事務所に用事がある場合は階段またはエレベーターで上がる必要があります。体の不自由な方、大きな荷物を持った方などにとっては不便でした。また、初めて文化センターに来る方にとっても分かりにくい案内となっていました。そこで今回の大規模改修工事にて、2階の事務所を1階の玄関ホール横へ移設することになりました。正面玄

関を入れて右手の部分で、以前は自動販売機と腰掛を設置していた場所です。正面玄関からすぐの場所になるので申請受付や書類提出、鍵の貸出で2階に上がる必要がなくなります。

二つ目は会議室の増設と冷暖房整備の完備です。今までの文化センターの2階には中会議室、和室、相談室、クラブ室1、クラブ室2の計5室の会議室がありました。それが今回の大規模改修工事で中会議室、多目的室、会議室1、会議室2、クラブ室1、クラブ室2の計6室に増設します。また、一部会議室にしか設置されていなかった冷暖房についても全室に設置します。こちらは会議室を利用する皆さんも使用ができます。大会議室については、天井の工事を行い更なる音響性能の向上、音響設備の更新、ステージ裏控室のバリアフリー化などを行います。

また、その他にも照明のLED化や全室WiFi使用可能、トイレの洋式化

⑥ 改修前の大会議室



⑦ 改修中の大会議室



など様々な点で利用しやすくなるよう改修を行います。

○文化センター工事の様子

文化センター工事の様子を写真でお伝えします。

文化センターの内装については、現在すべての壁と取り除き新しいレイアウトや音響設備にするための作業を行っております。【写真⑥、⑦、⑧】

文化センター周辺については、横に設置していたプレハブ二棟を撤去し、新たに駐車場として整備をする予定です。【写真⑨】

○おわりに

耐震補強工事・大規模改修工事は6月下旬に完了し、7月上旬から会議室等の貸し出しができるよう進めております。50年以上の歴史のある文化センターが大きく変わることと寂しい気持ちの方もあると思いますが、新しく変わる文化センターに期待をしていただければ幸いです。工事期間中会議室等使用できずご不便をおかけしますが、使用ができるようになるまでもう少しお待ちください。

⑧ 改修中の2階の様子



⑨ プレハブ跡地



第28回更埴地区短詩型文学祭入賞作品

更埴公民館運営協議会（坂城町と千曲市で構成）において、第28回更埴地区短詩型文学祭を開催し、短歌の部、俳句の部、川柳の部、現代詩の部の各賞が決定しました。
坂城町の入賞作品を紹介します。敬称は略させていただきます。

一般の部

「短歌の部」

◆更埴短詩型文学祭大賞

「なつのこえしてる」と幼きこやきぬ
初蟬きこゆアカシアの道

横田 徳子（網 掛）

◆佳作

コロナ禍で逝きにし母の一周忌
よく似た叔母に面影偲ぶ

水出 秀子（中之条）

◆入選

孫娘フィアンセつれてくるという
ぢいーは床屋に我花かざる

細谷 智恵子（網 掛）

勤め上げ農にいそしむ十余年
ようやく土の匂い芳し

柄沢 満則（網 掛）

「俳句の部」

◆更埴短詩型文学祭大賞

義理一つ大暑の街でバス待てり

竹内 文（網 掛）

◆入選

駅涼し見送る姉の車椅子

竹内 文（網 掛）

「川柳の部」

◆更埴地区短詩型文学祭大賞

誰とても壁を作らぬいい笑顔

小宮山 洋子（中之条）

◆更埴公民館運営協議会長賞

笑い合う夕餉が温い三世代

中島 照代（中之条）

◆入選

解放と不安のまじるノーマスク

西澤 ひろ子（北日名）

「現代詩の部」

◆更埴地区短詩型文学祭大賞

逝く夏

上原 みち子（込 山）

出穂したばかりの稲の穂は空に向かっ
ていて

水田の緑はただ「青い」としか言えず

手前の踏切を電車が横切って通り過ぎ
風がその青を渡っていく

空もまた

雲の白さを抱えた八月の青である

一瞬の風景に

私の中で繰り返されてきた夏が重なる

プール上がりのだるさ

昼寝から醒めた午後の夕立

雨上がりの匂い

よく冷やした西瓜の赤さ

送り盆のあと

めつきり日が短くなっていることに

まるで突然夕闇が押し寄せてきたかの

ように

はつとする

徐々にそうなっていたはずなのに

始まる夏休みにワクワクした七月はも

うどこにもいない

夏と秋がせめぎ合っている

◆佳作

海の声聞いて

石関みち子（込 山）

二〇五一年まで続くという

八月二四日午後一時スイッチが押された

東電福島第一原発からの汚染水の海洋

放出

国の基準の四〇分の一まで海水で薄めて

除去できないというトリチウムも含ん

だまま

「関係者の理解なしにはいかなる処分
もしない」

政府と東電が漁業者と交わした固い約

束はごに

東日本大震災から一二年辛い日々を乗

越え

ようやくなんとか生きていく希望が見
えてきたかという今

一〇〇〇基の大タンク一三四万トンの
汚染水が増え続けている

「誰が『理解』したんだ放出を」

と漁業者が叫ぶ

地元で各地で国外からも放出反対・中

止の声が大きくなる

風評被害のために補償金の用意もある

という

放出してすぐの検査で検出限界値未満

と報道しているが

海に囲まれた国に生きる不安はどうし

たらいいのか

海が泣いているのを知っているか

◆入選

御苦勞様です

小宮山 洋子（中之条）

かかしさん かかしさん

毎日酷暑続きで大変です

朝夕の風は

少し涼しくはなつて来たけれど……

かかしさん

ゴジラ雨に打たれてびしょびしょに

なったり

強い日光に晒されたり

強風に煽られたり

水も飲まず食事もしないで

春から秋までずっと立ち続けている

のね

熱中症やコロナ感染症も恐ろしい

気を付けて下さいね

小学生の部

「短歌の部」

佳作

生きることすてきなキップとったから
しつかり生きるそれが人生

坂城小学校 六年 清水 桜佑

コロナあけかぞくりようでやまなかこ
あさひがあたるふじさんきれい

南条小学校 一年 中城 凛

入選

水槽にネオンテトラが泳いでる
世話を楽しむ私の時間

坂城小学校 六年 飯野 凛

「俳句の部」

佳作

妹が生まれてうれしい夏休み

坂城小学校 四年 高岡希ノ叶

入選

風鈴が風のふく音しらせるよ

坂城小学校 六年 北原 琴羽

風りんが風にふかれて泣いている

村上小学校 五年 山崎あやめ

「川柳の部」

奨励賞

なかよしはみんなのきずなつなぐため

坂城小学校 三年 北原 心雪

あいさつは笑顔になれるふしぎだな

村上小学校 五年 山崎あやめ

入選

雨がふり田畑にめぐみふりそそぐ

村上小学校 五年 永井琉之亮

げんこつだはのいちげききききようだ

村上小学校 五年 宮澤 瑞樹

「現代詩の部」

奨励賞

ずっとずっとまっていたよ

坂城小学校 六年 中村 叶音

「こんにちは」

あなたの小さな手を初めてにぎった

あなたの手から春のぬくもりを感じた

ずっとあなたに会いたくて

ずっとずっとまっていたよ

「さきにいつてまってるね」

形になる前のあの時の約束

やつと叶ったあの時の約束

大きな2つの愛は「叶」の字を私にくれ

た

大きな2つの愛は約束を知らなかった

でも、あなたにも大きな2つの愛は「叶」

の字をくれた

それは「キセキ」だった

大きくなったその手は

夢を叶えるために

そしていつか大切な命を助けるために

新しいとびらを開いて行くだろう

漢字テスト

南条小学校 三年 塩入 和真

うーんむずい

いつも書けるのに

練習の時は書けるのに

どうしてテストになると書けないの

ふしぎだ

おねがい

ぼくの頭の中に

漢字がもどってきてほしい

投稿数（合計 2992 作品）

（一般の部）

短歌の部 36 首 俳句の部 108 句 川柳の部 39 句 現代詩の部 5 篇

（小学生の部）

短歌の部 309 首 俳句の部 1056 句 川柳の部 100 句 現代詩の部 186 篇

（中高生の部）

短歌の部 312 首 俳句の部 513 句 川柳の部 153 句 現代詩の部 175 篇

第二十八回 更埴地区 短詩型文学祭

— 選者 — 短歌の部

米澤 義道
松林のり子
日詰百合子

俳句の部

青木く美子
瀬在 光本
大井さち子

川柳の部

近藤 魁風
青山 鉄夫
小宮山正雄

現代詩の部

柳澤 澄
平野 光子
（敬称略）

ライフ・ステージエコー実行委員募集のお知らせ

坂城町教育委員会では、令和6年度のライフ・ステージエコーは11月24日(日)に開催を予定しており、本コンサートの企画・運営にご協力いただける実行委員を募集しております。

お問い合わせは、坂城町教育文化課生涯学習係（82-2069）までご連絡ください。

第57回 坂城町書初展

第57回坂城町書初展を1月4日～6日に文化センター体育館で開催しました。会場の都合により、書初展のみの開催となりましたが、園児から一般までの44作品が出品され、多くの皆さんに観覧していただきました。

受賞された方々を紹介します。

—敬称略—



坂城町長賞
南条小4年
中島美紀子



坂城町教育長賞
村上小3年
宮原 咲妃



坂城町書道協会長賞
坂城小5年
岩浅 采実



中学生の部
金賞
坂城中2年
中島 凜音



中学生の部
金賞
坂城中2年
池田 早良



第40回記念産経国際書展
内閣総理大臣賞 受賞作品

また、今回岩浅写心先生の御厚意で「第40回記念産経国際書展 内閣総理大臣賞」を受賞された作品「福」が展示されました。その迫力の前に来場された方の足が止まるほどの作品でした。

リトミック教室修了式

リトミック教室で2月28日（水）に修了式を行いました。子どもたちは前週から修了証を受け取る練習をしており、本番では練習のとおりで公民館長からしつかり修了証を受け取ることができました。今年度リトミック教室には通年3名、半期1名に参加していただき、この一年で立派に成長した姿を見られました。これからも色々なことを見て聞いて経験して、たくさん思い出を作ってください。



500字リポートーク

私の秘密の花園

古沢 広子

再雇用期間が満了し、夫が退職をしたのを機に私も仕事を辞めて間もなく一年となります。

そこから夫は畑で野菜作り、私は義母も好きだったお花の世話を始めました。美味しい野菜も美しい花を咲かせるのもまずは土作りということで、枯草・枯葉や生ごみを使っていた肥料を見よう見まねで作ってみました。師匠はインターネットの動画サイト。出来上がったたい肥は良質であるばかりでなく、可燃ごみの削減にもつながりとても有意義な作業となりました。

我が家の花壇にはバラ、クレマチス、芍薬、紫陽花などが四季折々に咲き誇り日々の疲れを癒してくれます。それらの花々の間に芽を出す小花の宿根草も次々と咲き、可憐な姿を風に揺らして毎日楽しませてくれます。そしてもう一つの楽しみは、山椒の小木がありアゲハ蝶が産卵して幼虫の成長を見守る事です。春から秋まで何度も幼虫を見かけますが蛹になる前にどこかに消えてしまします。電柱の上から見つけた鳥が捕食したのかと残念に思っていました、花壇にいる時間も増えたおかげで2メートルほど離れた物置の壁にのびのびと移動したことがあります。蛹になる前にこんなに移動したのかとても感動しました。まだまだ初心者のガーデナー、今年はどんなワクワクが待っているかとても楽しみです。

次は塚田典子さんをお願いします。

公民館文化講座

令和6年度文化講座の受講生を募集します。全講座初心者を対象としていますので、ぜひお申し込みください。なお、複数の講座の受講もできます。

書道	古文書	短歌	茶(表千家)道	茶(裏千家)道	木彫	コーラス
陶芸	俳句	絵画	郷土料理	季節の	詩を楽しむ	盆栽

申込期間 4月8日(月) 午前8時30分から
4月12日(金) 午後5時00分まで
※年度途中からの受講も受け付けます。

申請場所 坂城町公民館(坂城町役場2階)
※申込書は、公民館にあります。
受講料を添えてお申し込みください。

受講料 1人1講座につき受講料3,000円

開講式 4月12日(金) 午後7時00分～
坂城町役場 3階 講堂

※講座の進め方などの打ち合わせを行いますので、必ず出席してください。

リトミック教室

音楽(リズム)を用いて人間形成に欠かせない「社会性」、「創造性」、「感受性」を育てる楽しい講座です。保護者と子どもで参加してください。

申込開始 4月8日(月) 午前8時30分から開始
期 日 5月8日～2月26日 毎週水曜日(年間約40回)
午前10時～11時30分
会 場 図書館(文化センター大会議室)
指 導 者 中沢敏江さん(リトミック研究センター特別講師)
対 象 1歳～未就園児とその保護者(1歳未満は要相談)
受 講 料 通年8,000円 半期4,000円
定 員 20組

キッズスポーツ教室

軽運動や楽しいゲームなどで基礎的な身体づくり、コミュニケーションづくりをする講座です。

申込開始 4月8日(月)から開始
期 日 5月15日～3月5日 毎週水曜日(年間30回)
午後4時30分～5時30分
会 場 坂城町武道館
指 導 者 長野体育指導センター指導員
対 象 4・5歳児
受 講 料 15,000円
定 員 30名

講座及び各教室の詳細は「まなびの玉手箱」をご覧ください。 問い合わせ先 電話82-2069(文化センター)



二十歳のつどい
実行委員募集中!

今年の8月15日(木)に開催を予定している二十歳のつどいの実行委員を募集しています。興味のある方は公民館事務局までご連絡ください。

該当者：平成13年4月2日から平成14年4月1日生まれの方です。

「文化センター改修工事工期変更のお知らせ」

現在行っている改修工事ですが工期を6月末まで延長します。

工事期間中は皆様に大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

説 館
開 かい
敵 ぜ

昨年10月1日に開催予定であった「第63回町民運動会」。コロナ禍を経て4年ぶりの開催に向けて準備を進めてきましたが、残念ながら雨のため中止となりました。今回は、スポーツ推進委員の皆さんや町内小中学校、スポーツ少年団でも選手募集の声がけをしていただき、開催に向けてご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

第1回町民運動会は、昭和30年10月に行われました。「この日は合併坂城町の町民齊しく一堂に会しての極めて意義の深い記念すべき行事である」と公民館報に記されていました。町民運動会を開催するにあたって、住民の参加を多くするために会場や日程、プログラム等が慎重に研究され、当時の21分館の他、2小学校、2中学校、高校、婦人会から総勢四千余名の参加者による大運動会となりました。合併後同じ町民として親睦を深めるため、また分館のまとまりや繋がりを強めるための一大行事としてのスタートだったのです。

町民運動会は第63回をもって歴史の幕を閉じますが、今後もスポーツ大会等を通して健康増進を図るとともに、分館や町の人と人との繋がりを大切にしていきたいと思っています。